

出会い・交流・語り合いの場から、学びの場へ 25年度の「ぶらっと・西京」が スタートします！

「ぶらっと・西京」の「これまで」
出会い・交流・語り合いの場として、初対面の方同士が西京のまちづくりに関連したテーマを語り合い、交流を深めてきました。

「ぶらっと・西京」の「これから」
語り合いの中から生まれた、「西京のご自慢」、「交流の場」、「オモシロ自治活動」などのテーマを学び合うことから始めていきます。

第5回〜7回「ぶらっと・西京」の参加者を募集！

西京に愛着がある方、まちづくりに興味がある方であれば、老若男女どなたでも参加できます。

時第5回 5月14日(火)、第6回 6月12日(水)、第7回 7月30日(火)
いずれも午後7時〜9時(受付6時30分)

所 区役所2階大会議室
¥300円(茶菓子代) ※マイカップをお持ちの方は、当日ご持参ください。

申各開催日の2日前までに、区役所まちづくり推進担当へ。当日の飛び入り参加も大歓迎です！

・FAX 391・05886

・郵送 〒615-8522 西京区役所まちづくり推進担当 **!**住所の記入は不要

・ホームページ、Facebook **ぶらっと・西京** **検索**

※FAX及び郵送の場合は、「ぶらっと・西京参加」と明記のうえ、参加希望回、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話・FAX番号、その他(西京区をよくするためにやりたいことなど)を記入。

問 区役所まちづくり推進担当 (☎381・7197)

今後の開催予定

詳しくは、区役所・支所まちづくり推進担当で配布のチラシ、区役所ホームページ、Facebookのページなど、随時お知らせします。



美しいまち・西京をめざして 区内一斉清掃にご参加を！

5月12日(日)を基準日として、区内一斉清掃が行われます。学区・地域ごとに実施されますので、日時・集合場所等は回覧や掲示板などでご確認ください。

問 区役所まちづくり推進担当 (☎381・7197)、支所まちづくり推進担当 (☎332・9318)



5月は 赤十字 運動月間



日本赤十字社

「人間を救うのは、人間だ。」

日本赤十字社では、大規模な災害時の医療救護活動や救護物資の搬送をはじめ、献血事業、ボランティアや看護師の育成など、大切な命を救うための様々な活動を行っています。

これらの活動を推進するため、毎年5月を「赤十字運動月間」とし、全国的に活動資金への協力を呼びかけています。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

大原野森林公園だより④

今月の花 ヤマブキソウ (ケシ科)



見ごろ 4月下旬〜5月中旬

豆知識

府内では絶滅の危機に瀕しており、大原野森林公園だけで見られる。同じ頃に咲く野生のヤマブキの花とよく似ているが、花びらは4枚で、ヤマブキより1枚少ない。

ホームページ

大原野公園 **検索**
問 北部みどり管理事務所 (☎882・7019)



イベントでの献血の募集

東日本大震災では、全国から延べ900班近くの医療チームを派遣するとともに救護物資の配布などの被災者支援を行いました。昨年8月の京都府南部豪雨災害でも、救護班やボランティアを現地に派遣するなどの活動を行っています。



<日本赤十字京都府支部西京区地区奉仕団>

赤十字奉仕団は、またの名を「赤十字ボランティア」ともいいます。赤十字の使命とする人道的活動を身近な社会の中で進めようとする人たちにより結成されたもので、社員の募集や高齢者の支援など、地域に根ざした活動を展開しています。

共同募金は「じぶんのまちをよくする仕組み」で、集められた寄付金は、日常的な地域の福祉活動に役立てられています。今後の課題や展望は？

東日本大震災等をきっかけに、赤十字の活動について理解が広まったと感じていますが、やはりまだまだその意義、役割などについて十分に知られていないことが課題だと考えています。そのため、今後とも活動に対する理解を深めていただけるよう、ふれあいまつりなど身近な場所での広報活動を積極的に行っていきたいと思えます。



東日本大震災 被災地への医療物資の搬入

今回は、「日本赤十字社京都府支部西京区地区奉仕団」の関谷一男委員長にお話をうかがいました。



関谷一男
委員長